



世界人権問題研究センター創立 30 周年記念 人権問題国際シンポジウム

性的マイノリティ の人権 — 性の多様性と 法制度について考える —

近年、性的マイノリティの人権や性の多様性に注目が集まり、日本の社会でも徐々に取り組みが進んでいますが、性的マイノリティの存在を想定していない法や社会制度の見直しなど、多くの課題があります。

今回のシンポジウムでは、東アジアで唯一、同性婚を承認している台湾の法制度が整備された過程を踏まえ、法制度が整備されていないことにより、どのような問題が各現場で生じているのかを、婚姻の平等のための取り組み、性的マイノリティの出産・子育てをめぐる課題、近年、増大しているトランスジェンダー女性への排除の問題点の3つの観点から議論します。

\\ 先着順 /
150名
事前申込制

参加費
無料

同時
通訳

手話通訳
要約筆記

※希望される場合は、
10月17日(木)までに
お申込みください。

パネリスト

許 秀 雯

弁護士、台湾伴侶權益推進連盟・共同設立者

神谷 悠一

LGBT 法連合会事務局長

井谷 聡子

関西大学文学部 総合人文学科 英米文化専修 准教授

大畑 泰次郎

ソルティオ法律事務所 弁護士

新ヶ江 章友

大阪公立大学人権問題研究センター教授、
世界人権問題研究センタープロジェクトチーム4 嘱託研究員

コーディネーター

風間 孝

中京大学教養教育研究員教授、世界人権問題研究センタープロジェクトチーム4 リーダー

11/2

2024

土

午後 1 時 30 分 ~ 4 時 30 分

(受付開始 午後 1 時)

会場

池坊学園 こころホール

(京都市下京区四条室町鶏鉾町)

ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。



申込期限

2024 年 10 月 25 日 (金)

お申込・
お問合せ

世界人権問題研究センター事務局

E-mail: jinken@khrrr.or.jp Tel: 075-585-5897 Fax: 075-585-5898

電子メール、電話、FAX で申し込みを受付けます。

お名前と連絡先をお知らせください。※事務局から申込確認の連絡をします。

・地下鉄烏丸線「四条駅」、阪急京都線「烏丸」
から徒歩 2 分
・市バス「四条烏丸」下車徒歩 2 分

主催 公益財団法人世界人権問題研究センター 共催 大阪公立大学人権問題研究センター